

学習内容報告書 フォーマット

学校名	山形県鶴岡市立大山小学校
授業者	4年担任：三浦 弘美、三浦 志輝

1. 単元計画

1-1. 単元名

加茂の港町に学ぼう

1-2. 学年

第4学年

1-3. 教科（単元を実施する教科を全てお書きください）

総合、社会科

1-4. 単元の概要

- ・海の生き物、海の環境についての学習を中心に単元を構成していく。
- ・海洋教育として、海の多様性を知るだけでなく、海と共に生活している人々のことや港町の歴史について学ぶことも大切にしていきたいと考えている。
- ・5・6年生は、社会科の学習と関連を図りながら学習活動を行っているが、系統性を踏まえて資質・能力を育てていくこと、キャリア形成にもつなげていくことを踏まえて、4年生では、コミセンの協力をいただきながら港町の見学、質問をする活動を取り入れた。

1-5. 単元設定の理由・ねらい

港町、海辺のまちの様子を探検することを通して、関わる人々の生活を知り、興味関心を高める。

1-6. 育みたい資質や能力、態度

◇知識・技能

- ・加茂の港町に関わる活動を通して、様々な人たちが生活していること、また、そこには、様々な仕事があり、それらの仕事に関わっている人たちがいることを知る。

◇思考力・判断力・表現力

- ・港町で生活したり、働いている人々の姿を見たり、話を聞いたりするなどして、地域の場所や地域の人、それらが自分とどのように関わっているかを考える。

◇学びに向かう人間性

- ・港町や人々に関わることに興味や興味を持ちながら、活動しようとする。
- ・地域の場所や人々への親しみや愛着を持って、それらを大切にしようとする。

1-7. 単元の展開（全11時間）

時 数	学習活動・主な内容	教師の指導 / 主な評価 外部連携 / 使用教材等
1 ～ 3	<p>総合的な学習の時間</p> <p>○活動オリエンテーション</p> <ul style="list-style-type: none"> ・活動のめあての確認 ・活動内容を知る <p>○加茂地域の文化や歴史についての話を聞く。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分が地域の方の話を聞き、自分で詳しく調べてみたいことの参考にする。 <p>○調べたい内容や場所を決め、見学活動の計画を立てる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・聞きたいことについては、事前の質問を考えて、メモしておく。 	<p>◆加茂コミセンの方に協力していただく。</p> <p>◆ねらいを理解させる。 →単に見学に行くだけでなく、「発見」をしていくということがめあてであることを児童が理解した上で見学に臨めるように指導。</p> <p>◆事前に質問（聞きたい事）を自分で</p>
4 ～ 6	<p>総合的な学習の時間</p> <p>○見学活動</p> <p>校外学習として、実施。</p> <p>午前中3時間</p>	<p>◆見学の仕方を理解させる。 説明を聞いた事、発見したこと、学校に戻ってから、より詳しく調べたいこと等をメモしながら見学する。</p> <p>■浄禅寺・加茂水産高等学校・カニ屋など、見学先の候補になっている場所の方々に事前に連絡し、説明、質問に答えていただくようお願いをする。</p> <p>◇興味・関心を持ちながら活動することができたか。</p>
7 ～ 11	<p>総合的な学習の時間・社会科</p> <p>○調べたことをまとめる活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・見学先でメモしたことをもとに、さらに詳しく調べる。 ・調べたこと、自分が興味を持ったことについて相手に伝わるよう工夫しながらまとめる。 <p>○発表</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分がまとめたシートを使って、発表 	<p>◆地域の歴史に関する資料</p> <p>◆インターネット</p> <p>◇相手に伝わるように話すことができたか</p>

2. 学習活動の実際

2-1. 単元における位置づけ

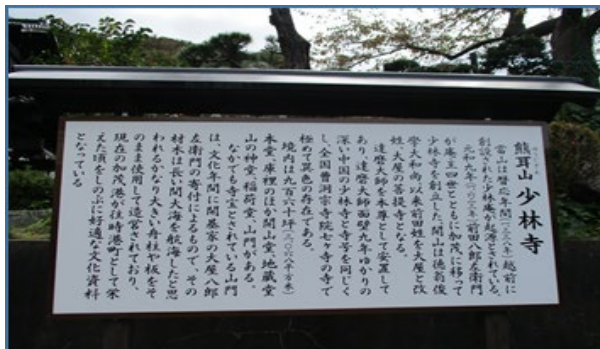
単元 1 1 時間中の 4 ~ 6 時間目

2-2. 本時の目標

加茂の港町に関わる活動を通して、様々な人たちが生活していること、また、そこには、様々な仕事があり、それらの仕事に関わっている人たちがいることを知る。

2-3. 本時の展開

主な学習活動 / 反応	教師の指導・支援 / 評価の視点（方法）
<ol style="list-style-type: none"> 1 学校発→バス移動 2 会場着 3 見学活動開始 4 グループごとに加茂地区を歩いて回り、見学する場所に立ち寄り、説明質疑応答。 	<p>教師は、活動の見守り、児童のつぶやきを拾い、興味や関心が高まるように関わる。</p>
<ol style="list-style-type: none"> 5 見学終了 6 バス移動 	 



3. 今回の活動の自己評価

成果○ 課題▼

- この活動を行って、3年目となるが、見学場所に、港町の特色が感じられる場を選定しておこなったことにより、様々な人が生活し、仕事をしていることの多様さを、子どもたちに知り、感じさせることができた。
- 事前に、加茂地区のコミセン等に協力いただいたことにより、スムーズに活動を進めることができた。オリエンテーションの段階で、地域の方の話を聞いたことが、児童の意欲につながっていた。

課題▼

- ▼2年生で実施している生活科「加茂たんけん」との違いをより明確にしておく必要があると感じた。

4. 今後の課題

- ・どの活動にも共通することではあるが、持続可能な教育活動にしていくための、仕組み作り（円滑に、かつ、効果的に実施を続けていくことができる）に取り組んでいく。

5. 本学習内容報告書活用にあたっての留意点

- ・カリキュラムマネジメントを意識し、教科横断的な視点を持ちながら単元や題材の組み直しに取り組んでいる。学習内容報告は、一活動でしかないが、今回の活動と他の活動のねらいを明確に持ちながら単元作りを行うことが大切だと感じた。